

しずまん



施設長 佐野 毅

新たな職員を迎えて

4月の人事異動で、何名かのスタッフの交替がありました。望みの門は、法人創立以来今年で53年目を迎えます。創設者のドーラ先生や木下弘人牧師らが中心となって、わずか30名定員の(婦人保護施設)「望みの門学園」でスタートした法人ですが、今や施設・事業所数は23以上の事業体を抱え、職員の数は270名を超えるようになりました。(非常勤職員、パート職員を含む)

組織が大きくなり職員が増えますと、どうしても「人事異動」が必要になってきます。いわゆる「適材適所」ということで、「然るべき部署に然るべき職員」を配置する必要があります。

以上のような見地から、法人として今年度も人事異動が発令されました。紫苑荘に關係する4月1日付け異動につきましては、下記のとおりです。

〈転入〉

副施設長(兼生活相談員) 小嶋友子 (望みの門楽生園より)

健康管理室長(看護員) 川名とし子 (望みの門富士見の里より)

事務員 藤原菜々美 (2月1日付け) (法人事務局より)

〈転出〉

副施設長(兼生活相談員) 平野吉広 (望みの門楽生園へ)

健康管理室長(看護員) 渡邊章貴 (望みの門富士見の里へ)

生活相談員 渡邊由佳

栄養士 (望みの門学園・事務員へ) 星野沙也加 (副主査へ昇格) (望みの門学園へ)

〈産休〉

事務員 高橋彩乃 (3月1日より)

〈昇格〉

副施設長 小嶋友子 (主幹・生活相談員)

介護支援専門員 多田なつ美 (主査へ)

介護員 加藤真一 (正規職員登用)

事務員 藤原菜々美 (主事へ)

介護主査 鳥海秀子 (副施設長兼務) (5月1日付)

〈採用〉

介護員 端戸信希 (4月16日付) (はしこのぶき)

転出された方には、長年にわたる紫苑荘での良きおはたらきに感謝いたします。新天地での益々のご活躍をお祈りいたします。転入された方には、ようこそ紫苑荘へ。良きおはたらきを期待しています。

昇格された方には「昇進おめでとう」ございます。

益々のご活躍をお祈りいたします。



3階使い

介護員 神子 和幸

「望みの門紫苑荘で働き始めて」

私がこの望みの門紫苑荘で働き始めて10ヶ月が過ぎました。働くきっかけとなったのは、昨年の1月～3月にかけて望みの門で開催された「介護職員初任者研修」に参加したことです。当時、私は他の有料老人ホームで働いており、正直その職場での仕事が嫌になっていて辞めようかと悩んでいました。望みの門での研修が修了して半月がたった頃に、一緒に研修に参加して知り合いになった方から連絡が来て、「私、望みの門に入職決めたよ。神子さんも入職するって聞いたか」

2階使い

介護員 荒木和音 (かずね)

今年2月16日から紫苑荘で働くことになりました荒木和音です。

以前も介護の仕事をしていましたが、ここでは1年生なので分からない事も多く、またご利用者様のことも何一つ分からない中で、先輩職員さんに助けられ教わりながら、ようやく2ヶ月が経ちました。

やっと業務の流れや、ご利用者様の顔と名前、特徴等が分かるようになり、慣れてきたところです。今まで介護の経験があるとはいえ、その日その日によって利用者様の様子も変わってきますし、うまくいかない事も多々あり大変だと思つこともありますが、私の中ではそれが楽しみでもあり、それが介護(すなわち人様を相手にする仕事)の醍醐味だと思っております。

ご利用者様に、自分の名前を覚えていただいたり、笑顔に向けていただけたらすると「この仕事をしていて良かった」と気持ち温かくなり、「これから頑張ろう」と励まされます。

まだまだ至らない点も多く、先輩職員に大変な思いをさせてしまうかも知れませんが、紫苑荘の職員として誇りを持って仕事ができる様に頑張っていきますので、「指導」鞭撻よろしくお願いいたします。



「誰がそんな事を?」と思いましたが、その時に言われた言葉が当時の私の迷いを吹っ切らせてくれて、自分も「望みの門」へ履歴書を送っていました。しかし、働き始めて約2か月が経った頃に体調を壊して、いきなり約1か月半も仕事を休む事になってしまいました。自分でも、思いもよらぬ出来事にすくく戸惑いました。復職してからも、周囲の職員の方々や利用者の皆様には温かく迎えられて本当に感謝の一言しかありませんでした。

2階・先輩介護員より

大きな体で存在感があり、いつも明るく元気よく、利用者さんの人気者です。まだ「病み上がり」ということもあるので、無理をせず「利用者さん本位の介護」をこれからも目指して頑張ってください。

事務所使い

事務員 藤原菜々美



今年の2月から法人事務局より紫苑荘の事務職員として異動して参りました。前任の事務員の高橋彩乃さんが3月から「産休」に入りましたので、その後任として着任しました。

仕事の内容は、主に経理関係を中心に担当しています。法人事務局に在籍していたときは全く違う業務内容で悪戦苦闘の日々ではありますが、日々の業務の流れを早く身につけられるよう頑張る所存です。

また、今まで法人事務局にいた時には利用者様と直接関わる機会がありませんでしたので、「車いすの操作」一つにしても思いのほか手こずってしまつたこともあり、「どのようになれば利用者様にとって快適に過ごしていただけるか」を考えることが大切だということを改めて学びました。

初めてのことはばかりで未熟な部分も多いのですが、皆様のお役に立てるように様々な

ことをご指導いただければ幸いです。
異動してきてから早くも3か月近く経ちましたが、まだまだ勉強不足な点も多く、御家族の皆様や先輩方には「迷惑をお掛けしてしまふこともあるかとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



医務室便り

この4月で、かずさ湊地区と富津地区のそれぞれの「健康管理室長」の異動・交替がありました。

川名とし子が、望みの門富士見の里(特養ホーム)から新たに健康管理室長(看護師)として転入して参りました。

健康管理室員は、岩脇ひとみ、及川貴子、そして錦織ひさ子(非常勤)のメンバーで、利用者さんの日々の健康管理に努めて参ります。

4月30日～5月1日にかけて「春の健康診断」を実施します。(主に、職員と他施設の利用者が対象です。健康管理室では、スタッフの異動や引き継ぎ、検診の準備等で多忙な4月でした。秋には「老人健診」を実施いたします。また、例年同様「インフルエンザ」

の予防接種も予定しております。

季節の変わり目でございますので、「ご家族様におかれましても」健康に充分「留意くださいませ。
(看護職員一同)

厨房便り

調理員 小林大騎 ひろき

〜新しい出発〜

今年の1月1日付けで望みの門に入職して早四ヶ月が過ぎました。

以前は「高齢者専用賃貸住宅」で調理の仕事をしてきたこともあり、その経験を「望みの門」でも生かせると思い、門を叩きました。ですが、実際に仕事をしてみると「まめに決められた「食事形態」に驚きました。

前職でも「刻み食」や「ミキサー食」などはありませんでしたが、同じ刻み食でも「大荒食」と「微塵食」に分かれていたり、ミキサー食も丁寧に「裏漉し」をしなければいけないという「繊細さを求められる現場」であることが分かりました。



更に「軟菜食」もあり、「今までの経験が本当に生きるのか?」と自問したこともありました。

〈勤続7年〉

介護副主査 戸倉芳江
介護員(非常勤) 五十嵐千代子
介護員(非常勤) 渡邊仁美

このたびは永年勤続の顕彰誠にありがとうございます。

長年の良きおはたらきに感謝いたします。

「ご協力ください」



〈捨て布(古着)などが不足しています。利用者様の汚れた身体を一時的に拭き取るための「使い捨ての布類」が不足しています。〉

「ご家庭でご不用になりました「Tシャツ・肌着類・タオル類」などがございましたら、紫苑荘までご提供くださいれば幸いです。

皆様のご協力をお願いいたします。
また、ご提供くださった「布類」を、「程よい大きさに切り分ける作業」をお手伝いいただける方も随時募集しております。

家庭用のハサミで布類を裁断する作業です。ぜひご協力をお願いいたします。

しかし職場の先輩方に、「解らなかつたら聞いてね。」と言われ、今までの経験を「先ず置いて、「ゼロから出発しよう!」初心に帰って何でも聞こう!」と思えました。

調理の仕事に携わって十年立ちましたが、日々勉強、これに尽きると思います。日々変わる食事形態、突発的に入荘される利用者様、臨機応変にかつ的確な仕事をする為に日々勉強です。

利用者様からたった一言、「美味しい」と言われることに信念をもって仕事をする。これだけは十年立った今でも変わっていません。

前職でも、「美味しかったよ。」



「ごちそうさん。」と言われたときは思わず嬉しさを表現してしまうほど喜んだこともありました。料理人として、そして調理員として、「美味しかった。」の言葉は何事にも変えられない価値がある言葉だと思っています。そして、この言葉を毎日聞けるように日々一層努力する次第であります。

(先輩調理員より)

厨房内で唯一の「男性調理員」です。周りは女性たちに囲まれて、色々やりやすいこともあるかと思いますが、そんなことは一言も顔に出さずに、いつも黙々と包丁を握っている。

編集後記

6月6月(土)は、恒例の「望みの門バザー」が開催されます。

「バザー提供品」について、ご協力のお願いです。「日用雑貨・食料品(味噌・醤油・缶詰・油・調味料・砂糖・お米・お酒類)等」ただし賞味期限が明記されているもの「など」ご提供くださいれば幸いです。

また、バザー当日は、「ご面会」を兼ねて利用者さんご一緒に「バザー」をこゆくりお楽しみいただければと思います。

「ご家族皆様で、ぜひお越しください。」お待ちしております。



永年勤続表彰

5月25日の「法人創立記念礼拝」において、紫苑荘からは次の方々「永年勤続功労賞」を受賞されることになりました。

〈勤続20年〉

用務員(夜警) 茂田美江子



〈管理栄養士より、御家族の皆様方へ〉
昨年度も「栄養ケアマネジメント」の書類に目をおおしていただき署名・捺印にご協力くださり感謝申し上げます。
今年度も引き続き、利用者様の「栄養ケアマネジメント」をとおして、日々利用者様の栄養管理に努めてまいります。利用者様の「お食事」に関しまして、何かお気づきの点がございましたら、どうぞいつでも遠慮なく担当栄養士までお尋ねくだされば幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。
(給食サービスマスター 管理栄養士 鶴岡はるみ)

社会福祉法人ミッドナイトミッションのぞみ会
特別養護老人ホーム 望みの門紫苑荘
千葉県富津市富津617の14

0439(87)5077
発行責任者 施設長 佐野 毅